正有り

(B日本国特群庁(JP)

照63-68537 (1) 特許出額公開

@公開特許公報(A)

厅内整理番号

7419-4H

C 07 C 43/275 41/00 43/20

SInt.Cl.

**多公開 昭和63年(1988) 3 月 28日** 

C-7419-4H※客査請次 末請水 発明の数 2 (全15頁)

オリゴマー、その製造方法およびそれからつくられたキュ7 生成物 新規な多数のピニルベンジルエーテル基を含有するモノマーおよび の発明の名称

原 昭62-221163

原 昭62(1987)9月3日

母1986年9月3日母米国(US)⊕903165

アメリカ合衆国テキサス州77566、レイク・ジャクソン。 ローズ・トレイル 109 ナコン・サン・ワン 優先権主張 砂兔 明 者

アメリカ合衆国テキサス州77541, フリーボート, ウエス ト. イレブンス 1610 デースル・ライル・ス ψ 00条明

アメリカ合衆国ミシガン州48640, ミドランド, アボツ ト・ロード, ダウ・センター 2030 ザ・ダウ・ケミカル・ の出 留 イ

弁理士 路改 恭三 Off 班 人

収を可に低く

- S- - S- - S- - C- ・樹イブイセモプロ (以中、AIX、1-25個の政教政十名社) 存在な多数のアコトペンジャメーナト基を合法 ナカルノトーないびょりゴトー、その政治が再

1(発母の名称)

およびそれからつくられたキー丁虫成物・

1. 一般式(1), (1)あるいは(1);

2 [ 特許請求の範囲]

各人は数文に水表、1~12個の政策原子を有 すると ドロカルピル揺れるいはと ドロカルピロ 200;各田およびのは遊立にのあるいは1; 12回の政策原子を有するとドロカルピル拍; ナン省、あるいはくロゲン原子にロ はのへ 0 よるいは、-C-; Rは、本本あるいは1~

はジンクロペンチシドロル概念るいはシングロ により殺わされる多数の ピョルブリールメーナ 人法を合有することを停敛とするもノャーある 人ングンドリグドニエトー扱んやひ。) いによりゴマー。

**光だ皿。およびロがのであると言う条件で、A** 

0-0-11-00-0(210-00-0)-210-00-11

子を女士ろにじョコグピク語;の又が政父に大 林、1~6位の政策原子を指すると,7日カルピ メピル袖: Rが女群あるいは 1~6 色の収等原 2 Aが1-15位の投票原子を有するとドロカ

 $B-O\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\left(\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}O\right)\operatorname{CH}_{i}\left(\bigoplus_{i=1}^{N-1}$ 

ヶ祖もろいはと ドロカチパロチン指、もろいは **くログン原子:布田およびロが、放位Kのある** ケ指、むるいはとドロカグピロキグ描めるいは タロペンタジドニル・ピス(0-タンソール) いは1;かつり、か0~50;たわる年年間分 の範囲は1項配数のモブャーあるいはオリゴヤ 3. Aが1~10包の収載原子を出するにドロカ ナピケ樹:Bが大柱もないは1~4位の収券原 子を有するにプロカグピル指:今人が独立に火 株、1~4位の気米原子や光子やにドロセチだ くログン以子には、が0~20;たもも発野師 灰の周囲祭 1 反配数のホノャーあるいはオリゴ 4. モノモーあるいはオリゴモーが、ソンタロペ ソイジトルケ パス (2.6-ジメチャントノー ル)のピス(ピョルペンジル)エーチル、ジン のピス(ピニルペンジル)エーチル、3.31.5. 5'-サトラメケル-2,2', 6,6' -チトラブロモ ピメフェノートのピス ( ピニルペンジル ) エー (大中、R' はヒドロキシル潜わるいは -CH<sub>3</sub>X' 指:各X以致以氏水浆、1~12個の以来反子 を治力 ひに ドロカルピル描わるいは ヒドロカル はヘロインである) により扱わされる少なくと 61位の当位高校的資化を反応し、ひいた印施 住中性群尉の存在下、生成物のアルカリ会議フ 1ノキシドと ピニグベンジグヘウイ ドとた反応 し、その故そにからりち知ぞはれる芳布欲にず ロキング治がアロチパンジグドーゲク排へ危行 なれた智質を回収する:ことかの扱うことを命 なし するかなの プログバング・ドーケイ 溢め合 1. 14]・政の数の労権後にプロキント組みれたナ どのキツ梅、ももいはくロゲン原子:かつXi 在する物質の製造設。

もを図が、ひがの一段式の。Setもいは答:

**范醒阻 63-68537 (2)** 

サナピスフェノートFのピス(ピーナペンジャ) TA. 2,6 - U / O & - 3,3', 5,5' - 4 + 9 x (ぷロチパングチ)HiPf午の斑や蘇やり越六 Hーチャ、甘れび3.31.5,5\*・サトタメサテー れる母酢賃吹の範囲第1項的数のモノャーある 2.2, 6-1リプロモピスフェノールのピス 

た。 多数の形态板に ドロキンケ植物の在する物質 の少なくとも1粒のアチャッ分類ショノャッド と、パークペンジャヘライドとか施祉中位部以 の存在下れ反応し、減いて、そこからり5%を 超大る野衛後に ドロキシを描む ピールペンジャ メーナル指へ依化された物質を回収することを 存扱でする、多数のパーケパンジティーナゲ樹 な合在する物質の製造符。

6. 14) 現住中信部院の存在下、多数の労権限と ドロキシケ猫を台右下る物質の少なくとも1粒 のアルカリ金属フィノキシドと、一般共M;

(氏中、Ait、1~25個の奴隶原子を有する に アロカトパト樹、 -O-, "3-,·-S-3-,

ンダ子:今日は留女Kのあるいは1;かつ、m いは 1~12個の製業原子を有するとドロガル るいはヒドロカグドロチク物、もろいはくログ 1 2 包の双架反子外社 たひに プロセグアグ 様や ピル街:合スは、辺灯だ大路、あるいは1~

-ピス(クロロメチル)メシテレン、1.2 - ピ 19. 製剤収割包む、4ーンロホメナケー3.5 - ジナロモ・2.6 - ジメチャンメノーア、2.4 110-200788.) により致わされる物質;

-234-

メ(ソロホメチャ) ハンボン、1,3 - ピス(ノ

ロホメナル) ペンカン、1,4・ピス (プロキメ ナル) ペンセン、1.2 - ピス (クロロメチル) スンボン、1,3 - ピメ (グロロメチル) ペンカ ン、1.4 - ポメ(ショロメサテ) ハンボン、4. ちっぱん (クロロメナケ)・ローキシンン、ス こ - アス (グロロメナケ)・ローキグアン、サ にはこれらの組合せい

(a). 繋がコケハンジティシム ドが、 ポコケハ ノジ トクロクイドも ひいは ピロクペンジャブロ

(4). 質価値中供器向が、ジメナルホルイプミ \*41:00.

\*\*、 ウンケアイカアイロップ、 ウンケアコテキキ クア、N - メヤケおロロジノン、ウギキヤン、 ナモトニトリグ、チトタヒドロンタン、 Hチン ソグリコープジメチグドーナグ、1.2・ジメト サツンロムン・チーシンチャンンスチャン・くキ "人工如文本目之本义" "三十十五八五人本人女 エナチムン ンナテケトン、レカトン、もないは

たおる存甲請求の処因終5点あるいは終6項別 これのの組合物:

は長程;合日は、強立氏のあるいは1;かつが 格: 471、 2011に水井、1~6台の政権以子 かんげひに プロカケピク描めるいは ヒドロカク **がロキケ岩、もないほくロチン屋上、印ましへ** 

白. 数再放動質が、4-プロホメナチ・3.6 により致むかれる智宜; 110~50である。)

( サイナ) ソンボン・100 - ピメ ( プロホンナン) - ピス (クロロメナル) - 1.2 - ピス(プロモ - ジプロモー2.6 - ジメチሎフェノール、2.4

ハンカン、1.4 - パメ・ ( プロモメヤケハンオ ソ)、1,2 - ピス(タロロメチル)ペンセン、

クロロメチル)メンチレン、4.6 -ピス(クロ ロメチケ)- 日 - キツフン、2.5 - アメ(グロ ロメチグ)- ローキシアン、またはこれらの色 1.3 - ピメ (グロロメチル) ペンボン、1.4 -ピス ( グロロメチル ) ペンメン、2,4 - ピス (

(a). 気がヨケペンジャハサイドが、ピコルベ ソジャクロワイド、 あるいは ピュケベンジャン

8. 14). 競多数の芳春族とドロキシル猫を含在す も智質が、ひぎの一数式(M, M, あるいは(M) 数の方法

(式中、Aは1~15位の政策原子を有打ると ドロカトピト財, -0-, -8-, -8-S-, 0=3

は1~6個の収算因子を右ずるにドロカルピル

14)・製陶和中和斯路が、ジメナクサクイン。 チャンシャンシャート・シャング じょうかんしょ ファ、N - メヤチアロロウノン、ウギキヤン、 ロマイド;かつ、

アセトニトリグ、 サトラヒドロンラン、 ムチレ ソグラコーテジメチシドーサテ、1.2-ジメト キンシロムン、セトセメチワンスをおン、しゅ サンチンガンダンので、 とりとはそをといい

メナテムン ナナテケトン、 レカトンもないはた れらの協合物:

9. 14) 競争数の労役数によりようを過を合有す たもろ、母育能長の俄国終5位をもいは終6位 も物質が、つぎの一般式(M, M, あるいは(M; 記載の方法。

-232-

ノ、1,2 - ピス(クロロメチル)ベンゼン、1,

郑国昭63-68237.(4)

3 - ポス (クロロメチを) ペンボン、1.4 - パ

ロコメナラ ンメツナフン、4.6 - ピス (グロロ メチタ)- 日・チグフン、2,5・ガメ(グロロ ナナケ)- レーキソフン、おたはこれのの組合

ス(クロロメチル) ペンポン、2.4・ピス(ク

(式中、Aは1~10個の交通原子を治すると

(ロ) 気がログハンジャイタイプがパロシルン シャクロライド おもいは ピコチペンジャプロト

> 樹:◆Xは笠口に火柴、1~4位の交換原子を 女子も ひげ コカメピチ組あるいはた ドロガメビ ロチン指、わるいはくロゲン原子、邱ましくは は 1 ~ 4 個の疑惑原子を指すると ドロカルピル 女婿; 布日は、遊女だ0あるいは1; からロ

ア、シメチケノカーアのア、シメチャメイタキア、シア、エーメナをプロリポン、シギキサン、ソ

19. 致強有中執部銃が、ジメナケキティブミ

41:00

カナニトリル、ケトシヒドロンシン、 スチレン そうローモンメヤシHーサモ、1.2・ジメトキ アンコムン、サータメヤフンステをン、しまか 又、人人からかりのか、 てからりからかん ナテムンンナテクトン、レカトン、むないはた

> メナト) ヘンポン、1.3 - ピス(プロモメナト) パンオン、1.4・ピス (グロホメヤタ) ハンガ ・シブロモ・2.6・ジメデァフェノール、24 ·ピス(タロロメチル)-1.2-ピス(プロモ (P). 政所政治国が、4 - プロホメナター 3.5

2 ( 現職の評価な既服 )

10. 反応が、[1]. -30~100℃の勘解での5

15時間、あるいは(3). 15~60℃の程度で 0.5~6時間、米油される特許耐火の組制的5

~20時間、(2).0~80℃の選択で0.5~

たある、発育症状の範囲揺ら及わるいはほら近

木路風は、多数のアニャベンジを描れた仕げる 野戯代会物およびその観染街内図する。

在4,116,936およびOrlendo 等によるアメ 学数の パーケヘンジャドーケッ 指がだす ひホノ マーは、Steiner RLやイメリカや肝

異次酸化物およびアルコールのような部剤の存在 F、安敦の形物原にプロチツ維かもし智賀にプー s ペンジァイタイドとな反応があることかの扱る 方法により、 つくちれてきた。 この方法にょりつ リカ特許人 4.170.711尺よって、ブルカリ会 くられたモノトーおよびメリゴトーは、存在する お角質に プロチンタ指の一切だみが ピコケベソジ トスーナア族へ荒穴かれたものためる。 母盆とし

**段工程加速サイクルから扱ることを特徴とする** 

**母数の パロティンジティーケテ指が合地上です** 

11. 供 1 工程が60~130℃で現場され、かつ 第2 工程が175~260 ℃で実施される2-

- 9 耳のっちのこがれが1 世間者のだ符。

12. 称群語派の尾田祭 1~3点のうちのいびれか 1 項配載のモノャーあるいはオリゴャーから成

- ア組成物の製造法。

13. ピストンチェド、ポリントノートのボッツン **チート、ボリントノークのボリグロムとボケド ーナイ、 Hボキンド およびこれのの 結合色か**の 収も呼かり選ばれるキュア可能な独唱かり逆氏 良る特許協乗の範囲終12項記載によるキ●ブ

るキュア可能な組成物。

(水分吸収的および/あるいは吸収役)あるいは、 ジャユーナル指へ気化され、これによって砂粒等 製仮定性から過ばれる住間の一つ以上が改良され て痛性中性路線を使用すると存在する労者徴とド **もことが見出された。叉ド本発射の方法によりつ** ロチント袖の 3 5 名けり歩へのものが パゴチパン

可能な組織物。

本规则は、一般共(1)~目;

 $R-0\left(\bigoplus_{s} O\left(\operatorname{col}_{s} \bigoplus_{s} O\right) \operatorname{col}_{s} \bigoplus_{s} O\left(\operatorname{col}_{s} \bigcap_{s} O\right) \operatorname{col}_{s} \bigcap \left(\operatorname{col}_{s} \bigcap_{s} O\right) \operatorname{col}_{s} \bigcap \left(\operatorname{col}_{s} \bigcap_{s} O\right) \operatorname{col}_{s} \bigcap \left(\operatorname{col}_{s} \bigcap_{s} O\right) \bigcap \left(\operatorname{col}$ 

四、更に好ましくは1~約10個の投資原子を有 (式中, AIL, 1~25個, 好主じくは1~15

260℃でおこなわれる2段工程加熱サイクルか **の因ひ、多数のプログペンジテェーナテ接外の法** するキュア組成物の栽造技に関する。

\* 着へ低化された物質を回収することから成る多 4ノキシドとじょか(9イドと外側位中位部的の 午仕でれば行後、そにかのお始級とプロキング相 以氏本略型は、母数の抄角類にプロキクヶ根外 **むなするも反の少なくとも一値のアッカリ会局と** ひりちなにりがくのものがとり メバンジャドーナ 数のアコティンファエーティ指われた上かも取り **町下本島県は、W多数の労働後にドロチント補** 2台分子の物質の少なくとも1個のアッカリ会成 フェノキシドと一般式的

政治符に回する。

格、Xは色込のもの、およびX' はハロゲン、印 (内中、R' はヒドロキクル描わるいは -CHzX' よしくは垣間あるいは央界である) R. 42 (81-4)

0 0 1 1 1 -S-, あわいは -C-; Rは水体、あわいは ずるヒドロカアピル財、→0-, -8-, -3-5-,

いなひンクロスンメジドリアメリゴトー指である) は1~4回の奴隷原子を有するヒドロカルビル掛; 植、あるいはヘロゲン原子好ましくは央珠;40日 は独立にのあるいは1; = は0~200. 好ま しくはの~50叉に好ましくは0~20;から各 nは独立に0あるいは1;更にm' およびnが0 という安存でAはジングロペンメジドリケ緒やひ **たより扱わされる多数のピコルブリールユーチル** 朝をむなすひもノネーなるいはより ゴマード因子 1~12台、年七つへは1~6台、河内がよしへ 各Xは翌立だ水脈、1~12個、好ましくは1~ 6位、更に好せしくは1~4位の政策原子を有す ると ドロカルピル抽むるいほと ドロカルピロキシ

更大本格明は、第1工籍あるいはゲル化工程が 60~130ででおとなわれ、ついで175~

となプレカリ金両水原化物および循性中供商利の 中性毒族の存在下で反応した後、そこから芳春族 かの気や、労費のプログインジャエードゥ権が合 **ドより扱わされる少なくとも1位の連鎖延長物質** 存在下で反応し;ついて頃生成物のアルカリ会局 ショノキンドと ピコアハンジァイッイド とが始存 トプロキング後の 00 28 10 多人だどけ アイング アメーナト語へ気化された甘賀を回収するここと 有する物質の製造技に関する。

12われる2段工程加熱サイクルから既る、多数の 更に本品男は、第1工程あるいはゲル化工程が パスキュアリング二位が175~260℃でおこ パーアスンジアメーテト指や合札ナシャルプ部政 30~130℃でおこなわれ、叉に群2上殺ある 他の数点依に回げる。

**にこで使用する。ヒドロカルピル・は、例えば トキル、ファカリートおよびファクリトを観察す** ナスキス、ソクロブスキス、ソクロブルカジェロ **ルおよびこれらのオリゴャー、ブリール、ブラー** る。瓦袋だりにも無いる。ヒドロガルピロキグ。

なとくもロキン、シクロレグキロキシ、アジーロ チン、アシーケキロキン、アグゼーシロキツ岩は びアルケニロキンを破除する。

~60℃である。 通当な反応時間は 0.5~20 br. で、好ましくは0~80で、最も好ましくは15 反応が実質上記了するようなすべての程度で実施 好ましくは0.5~15 br. 没も好ましくは、0.5 くりん ド物質あるいは道勿な協合であればペンジ **チベシムド解収物質との反応は、減りた時間也内** することができる。 遊当な園屋は一30~100 お角根にドロチングの左唇はつ ポログベンジス

ににた使用しりも凝乱なにどのキンチーを推動 質は、毋之ば一般或例,例および例;

R-c (O - OH)

サトケメケアメンロノーテメテンフィド. 33 5.6.- チャリメチャパメンリノーをスをなン、3. 3. 5.5' - サトラメナルピスフェノール2.6 - ジ トドロ キシア・コナ ) アケケン およびこれちの過 によるアメリカ年許が4.394.496に記録され 5.- チャカメチケピメンキノーケド、3.8., 5.5. プロモー33.55-チトウメナグにメンドノー チトラプロモピスプエノール、1,1,1ートリー( 白さたむる。 遠当なトリヒドロチンフェコグアク - サトタメサをピスフォノーをK、3,3', 5,5'-AP. 3.3. 5.5 - サトラメチル- 2.2. 6.6 -カンおよびその製造形は、Paul G. Sobradar

**れいた叙用しゃる溢当な ポコチ パンジャイサム** ドは、鬼大ば、どーケベンジャクロシイド、ピー アペンジャプロレイド、およびこれのの組合おた

**れれた仮用しゃや你れ楽型なんソジケイサイド** 洛佐院校覧は、例えば、4・プロモメナルー3。 5-ジブロモ-2,6-ジメチャフェノール、2,4

特開昭63-68537 (6)

( 八中, Y, R, X, BおよびB。 に前部のもの により殺わされるものである。

エコルピメフェニルおよびこれらの組合せである。 作に基当な労権をしてロチングーセガ物質は例 大ば、シンクロペンチジエコルピス-(26-ジ メナアフェノール)、シンクロペンチジェニルビ ス- ( オケソータレゾール )、 ジックロペンタジ **ドよるアメリカ俗酢がよ,390,680 K配収され** ている。更に、選当なヒドロキングーの在物質は、 いのよっなボリンクロペンタジャーアボリントノ \*ノールド、ピスフェノールK、ピスフェノール **出えば、レグガシン、ピスフェノール A、ピスコ** ステンソイド、ピスフェノーアスをテン、3.3% - ~ およびその製造法は、Doneld L. Nelson

5,5'-ケトタメナルピスフェノールA. 3,3', 5. (グロロメヤテ)・ローキツフン、2,5・ガス( ・パス (クロロメナチ)・メクチワン、4.6 - パメ

せン、1,2・ピス (クロロメサル) ペンゼン、1. グロロメナケ)- ロ・キツフン、 1.2 - パメヘン ロホンナナ) ハンオン・1.3 - ピメ ( プロホメナ そしんンホン、1.4・アド(アロホメヤチ)ハン 3・ピス(クロロメチル)ベンセン、1.4・ピス (グロロメナト) ペンポンおよびこれのの組合お ににた使用しつる適当なアクカリ会局大陸代替 は、例えば、水田化ナトリウム、水飲化カリウム 大阪にリアウムおよびこれのの場合をかる。

トーリケ、スクサン、ゲステアペド、およびこれ リドン、ジオキサン、アホトロトリル、ケトクロ とこれ 使用し ちる 強当な 傷食中性 辞 数は、 宏火 気みば、ひとりそそをしいいで、ひとりとはぞそ サンド、シメナグナカトンミド、N - メナルピロ はグリコーグエーダイ、ケーン、路状ドーチグ、 **りの組合される。 存に溢当な廃棄中供部感は、** 

ドロンシン、 ドチフングルローテンメヤケドーテ

## 特間昭63-68537(7)

ブタロンン・チャロンチャフンスクテン しゅかい それべ、ハーケモトリチャン、これであたるよう インプナルケトン、アセトンおよびこれらの組合 ル、1.3・ジメトキシブロパン、1.2・ジメトキ せてある。 **弁亀虫のどのそんソジケドーナケー会社的質は** ローケェング社社、政防短路、先方負収旺政防監 類、彼者なとしたまた不包なボリメメデッサのク くられたナミネート内型区のナミネートの製造用 としても近田ためる。米益以来のだいコケベング 其才尹《新都弘成(To),且好在熙安尼性,任國 質器なよびすぐれた欧水色を発してなり、このた 心質気用シャキート製造用の動物的な製造物質で トモノトーおよびよりゴトーのチャブ生以他は、

これた后食した粧浴は、不気管偏被指外台は上 る今回のホノトー、虫火はメナシン、ロ・メナド メナワン、シピロテベンよン、プログトチドン、 ナタリンート なよびメクタリンート メメテルと因 8七食用するにとかたする。 4 - クナナト - 3.5 - ヴィナゲベンオン): セス びにたらの草を掛たわる。

より レーノートの ピーケん ソジア ピーケイは、

说样,安尼姓,可题悉,可数是、非固结条件。 烈口 四あるいは改复 名と共 氏 因えば 光 女 系 。 単年、 羽座、碧漑巻、蛤敷地おけびれたのの総合おか、 仮用的な量で配合使用することができる。

以下の現場側により半階別を脱別するが、これ 

るものではない。 (11年提供) 自然コントロールおよび塩水型、減年敷屋、市 ルフェノール)2828 ( 0.75 moℓ) 東台有丁 **もジメナルホルムアミド(DMP)1000mfを** 任込んだ役、窓辺(25℃)で水像化ナトリウム 909 (225 mot)を数加した。この配合物を 包啡辞田気下40~45℃で4br 橋辞した。ナ 哲コンテンナーおよび私口庁斗を含えた反応的へ ひンクロペンタジエコル・ピスー ( 26・ジメデ

ジンクロベンタジミニゲ・パス・(2.6・ジメチ アンメノーア)よーメたのの名に在当した。労外 メペクト クタだっぱ 扱っている フェノーケ街 ヒド ロチンク技が関められず、また化学が行および秩

-サーサメチャンフェロアドーチャ: 4.4.-シン ナトー1,1・ピナフナル; 2,2'-ピス・4ーツア アイルコロローロロー・ロロー・カイ ナトスンオン): シックロスソタシュエルピスト トは、1.3-0シアナトベンセン:1.4-ジシア ナトペンオン: 1.3.6 - トリクアナトヘンカン: 4.4.- シンナナトピスフェノール: 2,2 - シンナ ナトフェリケンロスン: 4.4.- ジシンナトピスフ サノーテスクギン・4.4.- ジンナナーピメンキー ×××ソソィド; 4.4°−ジップナト - 3.3; 5.5° ロスン: ジンクロスンチジェニルピストイーシア インンドチート、ドボチン独弱、液弁ボリー 1.2 あるいは1,4-プラジョン、放伏エボキシ化ポリ 1.2 - プタジョン、液状プタジョン- アクリロニ トリノコポリャーなよびこれらの場合物と数合か 使用たまる。 ボリフェノーグのポリインンプネー 別で、ガメ館分トフムン製ムでで、ガメトフムに ボリインシアネート先えばボリンスノーグのボリ まりフォノーグのおおかんソジャドーチャは、 ド、ボリントノールのボリブロスギグドーサル、

~30でた904氏かたったみっくりと終行した。 10 = Hg (1.33 MPa)で依去した。シロップ した。有根因本分離した後60~80℃5~10 袋、ピコケベンジャクロライド(ロ/b- 政和杯の 60/40 直量%紹合物 L B mod) 2758 % 25 数位後、数合物を35℃で4 br. 保持した後、部 故に骨色に残った。 しいた反応站台始を 45 ひた メな設白し追覧の凶機を中拾した。ローチリース 状の脳筋ヘトナメンノメチャトナガケトンの 25/ 75 直贯先码合物 1.0 0 0 44 数位 1 亿。 磁模处 dが7 Kなな近120~200 dの水や粒回花中 ■(0.67~1.33 MPs)で厳格した。 谷のれた 佐成物3909はこれ以上の格数なしで、収集が は最低色に従った。 ひいで部茂や25 じょたや却 2 br. 保った保道図まで各却してからドライアイ パポワーナーを用い入口当ドカ10~80℃、

女(a.r) 弁析ではフェノーを称にプロチング機 の9 9.9 名がた代かれていることを示した。禁御 は、故田気共鳴分析(BMR)によりジンクロペ ygyzna- ピス- ( 2,6 - y ffr7=/-ナ)のピス (ピスペンジャ) エーナルであること

2 Z O C、 2 br 加熱した。このキーブ樹脂のTg C, 1 br. 170-185C, 2 br FK210~ (DMAKよろ)でおった。キャア独唱の供質を 佐込のようにしたりくった白色反巧的オリゴト 5 m Hg (0.6 7 MPa) より低い英空成で配ガス し、それから予點(100℃)モールドに任入し ト月形した。この内益ホーチドガ120~130 - 水、兒会氏語圖丁名為60~80℃に加熱級。 合まれる幻気を収録くため80℃より伝い程度、 R210C(THAKLS)MLU240C

ナンプルは以下の方徴によりナストした。

ガラス性体点および色の形形角質は Depost

3.175m) の試片を用いGen Hed 1689 プリ ッジおよびLD-3セクドより登价した。

(0.67~1.33 MPa) で斑路転換した。東柏角 アメリカ特許点4,115,936配数の遊燈を飲 **近した※ 基金」の任政的かしへった。 ジケグロふ** (0.25mof) お上びどロケベンジャグロウイド (8-/2-44年件の60/40 国典名政会番)をナキ トン1204に卒業した。 遊泳先台単道的なメイ ノート10044万部除した86%火銀行かりウム 49号 (0.15回08) の密資本30世、氏わたっ これた 見た アナナン 160 山子 松口袋 治疾や 戸道 してれてんした位化かりケイを設出した。都技に イイドロキノン 0.059 を放伍し 人かちロータジ 1 既故のような粘膜な数数オイルが得られた。由 段告は、ワングロペングシドニケ・ガメ・0・グ た数加した。この塩合物を更に I pr. 遊院した。 795454-KX-0-\$17-4948 ードパポンータードより70℃、5~10日

時間昭 63-68537. (8)

943 Thermo Mechanical Analymer(TMA) M L U Dapont 9 8 2 Dynamic Mechanical 1090 Thermal Analyser と共にDupont Apelyser (DMA) 水田いて庭房した。

/書で包括した。250℃、250 pr 扱の空気 スチムだにりおになった。サンプル(地10月) **予回状の35㎝3/mの応信ストリーム中、10℃** 5 0.8 m×3.1 7 5 m)の以下から待ちれた数値 中の毎回复素損失は、1゚×2゚×¼゚(2 5.4 m、 熱度量分析は、Perkin - Eimer TGB-2 におくものである。

た。 資俸均台は、1°×2°×⅓。(25.4≡×50.8 B×3.1~5m)技不3枚かの命のれた中位部に 大の政政による制制が日は、100万の第とう 大大能學行民労働为政党权通政市邸高由下登场し てった。 民庁教団の水が代音的なくなべった後、

存ました。

西篇单位、3\*×3\*×½(16.2目×16.2目×

核外分析によればフェノール位とドロネンル通の - ナペーメが収録 1 6名)でわりにが中位および 3.4 0 0~3.5 0 0 g-1 Kおいん改ソーノーを存 トドロキンケ袖の氏い吸収パンドを示した。 牡斑 智を実祖氏 1 と回路 2 しん・ナリングした。 哲 8( ジンクロスンタジスロル・ピス・0・サンン 9 4 名だけが電信のれていた。税外が行行に、 果生都1数K示丁。

(取越包2)

トリケム939(233mog)とを40℃で4 br. クンソール)2708 (0.78 mos) と水販化ナ ( 1.8 7 mof) を30 でた松拉したり回像な色柏 実施例1と回復の操作によりDMF 1,000ml 何穴がみひれた。 ひいれ来 猛倒 1 と四級 氏 色題し たたにひ、ジンクロペンチジェニル・ピス・(0 ・グフンーケ)のパメ・ハリチムソジケHーチケ 4808が毎のれたが、これはシックロペンタジ Hi#-ピス(0-タフゾーキ)ペーメウ81名 万部即しパンシシロペングジドロチ・ピメ(0・ 反応した。 ピュゲペンジャクロダイド2869

アンーチのピス ( だらかんンジャ ) ローサチ 119

トリクムフェノキンドの生成が終った時、協会的

海爾图63-68537(8)

の収益に出当した。このものは更に協裁しなかっ た。 形女(IR)メイグトをは狙りたいもフェノ - タ茲ヒドロキンク権を決む力、化身分所および **収外分析ではフェノーケ街ヒドロキシル地の能化** 田がほば9 3.9名であることを示した。またBMR (0-クンソール)のピス(ピコルペンジル)エ 午作アコリ辞紙でシックロスンチシュロテーガス -ナルであることを回泊した。出段智光栄養化と 国容にキーブリングした。 結束を持1投た氷少。

比較テスト日

アメリカな作成4.1.16.9.3 6記載の部段を出 した86名大阪代かリウム369の遊牧や301 にわたった役却した。この場合物を見に l br 英 ロムンチンドロイ・パス・0・タフシート650 ド(ロ-/ク-単件符の 60/40 資政的協会的)2 1 た。 西安大日東政府保メタノーケ1154代商祭 死した。これに更にブセトン200㎡を慰力後着 いた栄養史2の街段智からくった。 まず、ジッグ (0.187mos) およびパルオペンジャグロット 8 ( 0.4 6 7 mod) をアセトン200以氏容能し

リードパボフーメードオリア 0 C、5 ~ 1 0 m Hg 被を呼返して沈でん塩化カリウムを除去した。故 数氏くん ドロチノン 0.0 5 9 移行しん 5 の ローメ (0.67~1.93 MPe) で新路税祭した。

,放起風

\*B00005

\*BO 0 0 E

280 G O I

1 章型器 · 是太母の最

6 7463001

3 'X'B

口名器草品 数字变换 RICELTA

2 'XW

はノスをエーキ R

'母因

WS

.C.N.01500 . 25100 .52500 . 07500 .81500

ZE 86/2827 2848/2988 2784/N.D. . K. 8ett 1981/1985 8685\e883. D.

Z109/2851 2869/5004 2812/8. D. 27 11/2854 2861/5.007 2816/N. D.

21 13/2860 2863/3209 2820/N. D.

R'D's

R'D's

558

350

081

098-008

AIKTAN

8.0

911

330

.081

¥

390-450

50

0 02

966

ozz

110

200-360

: Mac

.M.1811 2865/2989 2783/19A5 2105/2849 2857/3001 2801/d.D.

11200 NOSE00 . 05200 NOTEO . G. R. 75500 . 20200 X 18100 . 71500 X 28100 .U.K-82200 . E8100 NOS100 . S1200 NIS100 .C. B. 28500 . 07100 NEL 100 . TISOO NE 100 .

特国昭63-68537.(10)

入した。との充填やールドを先ず120~130 でで1 br. ついで1 7 0~1 8 5 C で 2 br. 最後 ターを第2数に示す。 30年月四次四, 実施的1配数のような粘膜な製剤オイルが得られ - / / / - 0 - タントロ オロ オ / チャン・ロ - ク / / - 0 - タン / -メパーメた反称17名したもの、化学が性および た。 供収色はシケクロペングシャロケバメ・ロー タフシートのパメ・ドート インジャエーチャ80 数外分析によればフェノール独ヒドロキジル構の 9 1 %だけが最化されていた。

10000Ez 10000Ez 1 00 OEs た。訪覧率および飲造ファクターを用2段に示す。 **だしてつくったジングロペンタジエニルピス ( 2,** 220℃で2br. 重合させた。生成物は強じんな 込配粒配になった。この生成物をナンナル(I)とし 米哲保2の年収物と シピーケベンボンとを状況 合ささた。因も完全に部限する近60~80℃ま より小さい真空成で脱がメして含まれている空気 8-ジナチンコノート )のジピニアペンジアド シプリティンガン30倍なてび栄養を1のよう 七日慈敬、80七米燮、5書田g (0.61 MPa) ーナルフの直接部を合有する組合物を210~ (米福包3)

2,6 - ジメチルフェノール ) 1.5 1 g ( 0.2 mod) と ピーケ ペンセンケロライド 6 4 8 ( 0.4 2 mo 6) とを水硬化ナトリタム188 (0.44mob) およ ぴシーメナル・ホルムブルザにド1508の存在

下で反応させた。粘稠な生成物で2gが得られた。 オリゴャーを先ず120~130℃で111.つい ソジン)メーテルであることが確認された。この Cで3 br. チュナリングした。キーブリング的後 製造は N N おおよび I R 分析によりメナレンピス (2.6・ジメチャンメノーや)のピス(ピロかべ で175で1 br. 200℃で2 br. 単後に230

の任政物の在党を終る数に示す。

となるために安する国民および空気中250 Cで 彼のケトタプロモビスフェノート人のピス(ピー そんンジチ)はしかぞた孔数した。5.浜杵的ロメ 250hr 配版数の重量ロスを組4段に示す。 220-230 180 540 既3张 メタ母話◎175℃, M チャブリング的 最高。ひ トーブリング後 記答。た 能

3.4.4 375 25. 25C, 250hr积成设 100℃のおとう水100br後の 吸水量、% 5重型%ロス化及する関係。 の放棄ロス。名 數安定性

**併用したことを扱いて実施的1の操作を徴成した。** タメチルー2.6ージプロホピスフェノールド(3)を - ア行とドロチンア猶なむんせいなかった。この 単超虫1と同じ方形たより、メナンンポスト ( シンクロペンメンドルテパメー ( 2,6 - ジメチ Mフェノール)の代わりに、3.35 5.51-テトタ メチャー 2,21, 6,6'-サトタプロモピスンメノー ル(1)、3,31、5,5°-サーサングメナル-2,2° 6-ト リープロボピメントノート(2)、3,31,5,5-ナト この相当する生成物は、IR分析により残プニノ その整安に住をアメリカ発許者 4,116,936匹 た210~220でで2時間加熱した。この生成 任政治を実施金1のようたしたキャナリングし、 智みサンプル(2)とした。 遊れ降および牧後ファク 0.00166 0.00184 000229 サンプペ2 2710 2701 2682 0.000188 0.00241 000192 サンプル(1) 2.692 2.683 2664 を第ファクター西部院 (米路田5) (米田田本) 1 0 0 0 0 0 Hz 1 0 0 0 Bz 10000Œz を発去しそれから予覧もールド(100℃)に在

3

-245-

郑 7 胡

	の水子(東京) (100℃ H2 <sup>O</sup> ) (200 hr.		0.3	0.5	0.5	
1 Carlos	主加机	10 Mar R. T	2.8	82	62	,
	京を スタ (250℃) (対応性	200br	3.89	1 28 1	1 5.0 6	3829
		150hr	3.02	8.70	1331	36.85
		1001	1.45	1.54	1243	3586
	5%直番ロス西庭	(中東祖)	3800	3850	3550	3150
		日		2	3	3

如別記号 147/14 149/36 C 08 F 299/00 C 07 C 49/83 @Int.Cl. 第1頁の記き

A-7188-4H 7188-4H M-7188-4H F-7188-4H 7445-4J

·MR S

厅内整理器号

アメリカ合衆国テキサス州77566, レイク・ジャクソン, センークン・リアオ 四部

8

ガーランド・ドライブ 120 ナンバー 909

. 昭和62年// 月30日 小三年末 東国 し事件の投示 有野斤 皮 包

昭和62年梅許凱第 221163 号

2 路明 の 名称 野球な登録のビニルベンジルエーティ連を合着する キノー・シェルザリット・、その数弦方法をLびそ ましからごくられたキーア生成物

条件との関係 布許出版人

東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大野町2~206号盘(電路270-6641~6) 12 6

(723) # . # O O . TE DAY . DOVE --

\*

(2770) 弁理士 5福正の対象 名名

昭信章の(作件討決の呪題)の包 (#X 四年の語が大八( 人権圧の内容

あるいは1~12回の政務原子を有するヒドログ

によりぬわされる多数のピニルアリールエーテル インナジエニケ 描める こほ ジックロスンチジエニ 瓜子を有するとドロカルビル番あるいはとドロカ 200:各\*および\*は独立にのあるいは1:更に\* およびnが0であると言う条件で、Aはジシクロ ケアケゼ;中Xは彼女に大軒、1~1~200気料 ルピロキシ番、あるいはハロゲン夏子に は0~ トオリゴマー前におる。)

2. Aが1~15回の収益原子を有するとドロ 1~6回の奴弁政子を仕するトドロカルビル組め るいはヒドロカルビロキシ苗、あるいはハロゲン 子をおするこドロカルビル路;各メが独立に水橋、 とみアケゼ;R.が大統化のいは1~6個の奴隷原 オリゴマー・

**着を合力することを特因とするモノマーあるいは** 

**単子:各=およびaが、独立にOあるいは1;かつe\*** が0~50:である特件請求の発照部1 母記数の モノマーあるいはオリゴマー・

特價图 63-68537 (12)

(1) 特許数女の罵屈を次のように打正する. 7]. 一般浅(1),(4)あるいは(里);

(a, @a, o @ (a) . (a) . (a) . (b) . (a) . (b) . (a) . (b) . (a) . (b) . (c) . 

 $R - C \underbrace{\binom{(1)}{4}}_{C} \cdot \underbrace{\binom{($ 

(式中、Aは、1~25個の異雑四子を有する ヒドロカルビル事、101,131,1318

SEIZ T

あるいはモドロカルピロキシ詰あるいはハロゲン 属子:■.が0~20:である物群語彙の範囲用1項 子を有するこドロカルピル猫;各Xが独立に水器 カルビル湖:R.が水敷めるいは1~4位の投影店 1~4個の政権収予を有するとドロカルビル語、

スンタジエニル ピス(ロークレゲール)のピス(ビ の範囲部1型配数のモノマーあるいはオリゴマー・ **リラスングを)Hールテ、3.3.15.5.1+トサ** 81V3.3.5.5'-F17X+N-2.2'.6 4. モノマーあるいはオリゴマーが、ジシクロ スンチジスニル ピス(2.6ージメチルフェノー ジル)メーテルから成る群から出ばれる特許印収 フェノールFのピス(ピニルベンジル)エーテル、 - トリプロモビスフェノールのビス(ビニルベン ル)のピス(ピニルベンジル)エーテル、ジシクロ ノールのビス(ピニルベンジル)エーテル、2.6 - ジブロモー 3,3'.5,5'ーテトラメチルビス メチルー2.2.6.6.ーテトラブロモビスフェ 四章のモノマーあるいはオリゴマー.

3. Aが1~10個の異常原子を有するとドロ

5. 今夏の光山流にドロネツル湖市の仕ずる語

の労働級にドロキシル基を合在する物質の少なく とも1数のアルカリ金属フェノキシドと、一般式 6. (A) 価性<u>脱プロトン性</u>溶剤の存在下、多数

シ哲、あるいはハロゲン原子:かつX'はハロゲン 指:各Xは放丸に水袋、1~12個の皮質原子を甘 する ヒドロカルビル溢わるいはヒドロカルビロキ (式中、兄!はヒドロキシル溢あるいはーCH,X である)により表わされる少なくとも1間の連絡

hrロなダガケ弾、=Oー・・Sー・ーS・Sー・

Boは独立に0あるいは1:かつ、m は0~200 国の政権原子を右する こドロカルビルねあるいは た。ドロカルピロキツ柏、あるいはハロゲン原子: あるいは 1 ~ 1 2回の攻撃原子を右する 6 ドロカ ケアケ西:4×は独立に大者、そのいは-1-12

により扱わされる物質:

ケ)ヘンポン、1.4ェアス(アロモメチル)ヘンガ ン、1.2-ビス(クロロメナル)ベンゼン、1.3 (b) 信ಡ兵物質が、4ープロモメチルー3.5ー ジブロモー2.6ージメチルフェノール、2.4ー ビス(クロロメチル)メシチレン、1.2ービス(ブ - ピス(クロロメチル)ペンゼン、1.4 - ピス(ク ロモメナル)ヘンゼン、1.3ーピス(プロモメナ

ロロメチル)ペンポン、4.6ーピス(クロロメチ か)---キツレン、2.5ーピス(クロロメチル)

ノキシドヒピコルベンジがハライドとも反応<u>な女</u> その彼そこから95%を超える万部版ヒドロキシ り指がアコアペンジアエーテク語へ既合いれた社 気のアニアスンジアエードアどかな仕ずる智良の 国及物質とを反応支柱、ついで(B) 極性非プロ トン性的別の存在下、生成物のアルカリ金属フェ 質を回収する:ことから成ることを特回とする多

する物質が、つぎに一般式(V),(W)あるいは(M) 7. (4) 鍼多数の芳香森にドロキシル猫を含妆

|式中、Aは、1~25個の奴隷原子を甘する

ジルクロライド おるいは ピニルベンジルプロマイ (\*) 製刀川テスソジテミレムドが、カルラベソ - b - キツレン、またはいれらの組むれい

th キシド、N - メチゲピロリジノン、ジギキキン アセトニトリル、チトラヒドロンラン、エチレン ケイングナケケトン、アセトン、おるいはこれら ソーロスン、ナナンメインンスアウン、ヘキャン ナアカスキストロド、メナアスチアケアン、メナ 47ミド、ジメチルナホトイニド、ジメナシスプ グリコールジメチルドーテル、1.2ージメトキ (4) 数価性非プロトン性溶剤が、ジメナルホル の混合物:

である特許協父の範囲知り扱わるいは好る近記数 8. (4) 証多数の汚者質にドロキンル勘を合有 の方法。

ナる物質が、つぎの一位式(V).(H).あるいは

#) A-C ((((m) - 10))

(氏中・Aは、1~15個の収集原子を有するとドロカルビル数、-O-,-S-,-S-S-

ピロキシ基、あるいはハロゲン瓜子、好ましくは 子を有するとドロカルどル扱あるいはヒドロカル ケアケ祖: 4×公益公庁大統、1~6億の以終政 現象:各4は、独立にのあるいは1;かつ#、は0~ あるいは 1 ~6 森の政権以子を仕ずるたドロか

**ナス・ストケー・スキケー・ストレーン・スキ** である、特許証女の範囲部5項わるいは誰6項配 ツノロパン、ナトシメナレンスアホン、ヘキサメ **ルインンナルケトン、アセトン、おるいはこれら** 

9.(4) 試多数の芳香族ヒドロキンル猫を合在 する智気が、つぎに一段式(V),(H)あるいは 気の方法。

(v) (i); (ii); (ii);

R-c (((()))

トドログルビル枠、10~.1S~.1S-. (式中、Aは、1~10個の炭素原子を有する

荷爾昭 63-68537 (14)

により扱わされる物質に

ピス(クロロメチル)-1.2-ピス(プロモメチル) ペンポン、1.3-ピス(プロホメチル)ペンポン、 ジブロモー2.6ージメチルフェノール、2.4ー 1.4-ビス(プロモメチルペンセン)、1.2-ビ ス(クロロメチル)ペンボン、1.3ービス(クロロ (6) 食用水管質を、4ープロルメヤグー3・5ー メナチ)ヘンポン、1.4ードメ(クロロメナチ)ヘ 2.5ーピス(クロロメチル)-6-キツレン、#た ソカン、2.4 - アメ(グロロメナテ)メツチフン 4.6ーガス(クロロメナル)ー=ーキツフソ、

ジルクロシイド、あるいはどにガベンジルグロシ (\*) ほかにケベングラミシェアが、カロテベン

はこれらの組合せ;

theシド、N-メナルピロッシノン、ジキキケン。 ムイニド、ジメチアフォアイカド、ジメナアスプ \* セトニトリル、テトラヒドロフラン、エチレン (4) 該権性指アロトン性部制が、ジメナアホウ

子を有するこドロカルビル雄あるいはヒドロカル ピロホツ指、あるいほハロゲン原子、却ましくは **かどが祖:4×江牧女に木幣、1~4回の奴権政** 段報:名mは、独立にOあるいは1: かつm(はO あるいは 1 ~4個の収集版子を有するヒドロカ

-ジブロモー2.6ージメナルフェノール、2.4 ち)ヘンポン、1,3-ビス(ゲロモメナゲ)ヘンホ **ービス(クロロメチル)-1.2-ビス(プロモメチ** ソ、1.4」ピス(ブロモメナグ)ペンポン、1.2 **・アメ(グロロメチガ)ペンポン、1・3 - アス(グ** ロロメチル)ベンボン、1.4ーピス(クロロメチ (b) 質別成物的が、4ープロホメチルー3.5 7)ペンポン、4、6 - ビス(クロロメナガ) - = -トツレン、2.5ーピス(クロロメナグ)-1-1年 ツワン、早た行いれるの題会かい

(\*) 粒ピニルベンジルハウムドが、アニルベン

一段工程が熱サイクルから成ることを特位とする

ジルクロライドあるいはピニルベンジルブロマイ

おキシド、Nーメチルピロリジノン、ジチキシン、 アセトニトリル、テトラヒドロフラン、エチレン カインブナルケトン、アセトン、あるいはこれら ソナロパン、サトシメナワンスたおン、ヘキサメ レイロド、 ジメチアイカトイルド、 ジメチアメア グリコールジメナルエーテル、1.2ージメトキ (4) 試価性非プロトン性溶剤が、ジメチルホル ナアジンサンストンスナアエナアントント

である、特許指女の美国部5点あるいは鮮6項記 取の方法. 10. 反応が、(1) -30~100℃の設度で 0.5~20時回、(2) 0~80℃の程度で0.5~15 9日、あるいは(3) 15~60での設成で0.5~ 8時間、実施される物質は次の周囲が5~9点のうち のこがれや1年的自らだ説.

かつが21日が175~260℃で実施される2 11. 詳1工程が60~13.0でで実施され、

12. 本作替分の協図は1~3座のうちのこグ れか1項配数のモノマーあるいはオリゴマーから 学校のどにアスンジグスートアがあわれずりキュ 成るキュア可能な組成物。 ア超成物の製造法。

のポリシアキート、ポリフェノーかのボリブロバ ケギルスーテル、エポキシドおよびこれらの遺合 更に成る特許請求の範囲第12項によるキュア町 物から成ら群から送ばれるキュア可能な短題から 据な風災物・ノ

13. ピスワレイン数イミド、ポリフェノール

公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載 [発行日] 平成7年 (1995) 7月18日 [邮門区分] 第3部門第2区分

[公開日]昭和63年 (1988) 3月28日 [年通号数] 公開特許公報63—686 [出願番号] 特顧昭62-221163 [公開番号] 特開昭63—68537 [国際特許分類第6版]

CO7C 43/215

G 9049-4H 41/03 45/64 49/84

315/04 317/22

7442-43 SES 323/20 COSF 299/02

9167-4J

9

C08G 65/48

(1) 特許競技の範囲を改のように訂正する。 1. 一般式(1), (1) あるいは(1)

负

靐

(式中、Aは、1~25個の技術周子を有するヒドロカルビル塔,-0-,

0 | |-, あるいは、~C~; Rは、本景あるいは -8-. -8-. -8-. -8-

個の技术以子を含するとドロカルビル基あるいはとドロカルビロキン基、あるいはパロケン原子:m、は0~200:名加およびのは独立にひあるいは1:更に 1~12回の技術原子を有するヒドロカルビル器:各人は独立に水構、1~12 m' およびnがOであると言う条件で、Aはジックロペンタジェニル描あるいは

1

労団等の[特許国求の範囲]と[発男の存成な説明]の値 が大事町ピル 206区 東京 (3270)6641~6 氏名 (2770)介廷士 毎 既 色 三 [成] (723) ザ・ボウ・ケミカル・カンパニー FR 8 # 8 A-6B 意識な事質のパンチスングルメーチを指令会会する ホノトーセングメリゴトー、その知識が得なたびそれだけ それでかっしょう 京京都午代田区大学町二丁62巻14 服物62年1163日 4年年四人 唯 经 经成分条件 存在との認在 2. 单限の文表 3. 雑茂七十る者 1. 男本の兼子 2. 唯图の名祭

WHE THE

対抗の辿り

8. 推压の内容

こより受わされる多数のピニルアリールエーテル路を白分することを仲以とする

/ン局子: 各田およびのが、独立に0あるいは1:かつの、か0~50:である ・8 型の改集間子を有するとドロカルビル路:各メが独立に水気、1~6 型の投 1点子をなかるヒドロカルビル込めるいはヒドロカルビロキング、あるいはハロ .. Aが1~15回の水袋団子を含するとドロカルビル番:Rが水路あるいは1 |許赦女の氏形形|| 項配配のモノマーあるいはオリゴマー。

1. 人か1~10個の数異数子を有するとドロカルビル語:Rが水敷ももいは1 - 4個の投資原子を育するとドロカルビル路:各人が独立に水食、1~4個の技 1早子を有するとドロカルビル番、あるいはとドロカルビロキン高あるいはハロ

シ男子:B. か0~20:である作みが大の応回か1項記載のモノナーあるい 14リゴマー.

リチトレフェノール) のピス (ピニルベンジル) ユーチル、ジンクロベンタジエ i. 5' - + + 9 x + n - 2. 2' . 6. 6' - + + + 7 ree x x z x / - no (ス (ビニルベンソル) エーチル、2、6ーンプロモー3、3、、5、5、一チ SITHEXTAIL - NFOEX (KEAKYUR) I-TR, MIU3, 3 1. モノャーあるいはオリゴャーが、シックロペンテジエニル ピス (2. 6-: N KA (a-bu/-n) OKA (K=nkvyn) I-FN, 3, 3'.

. 5. 5' ーナトラノチルー2, 2' , 6ートリプロセピスフェノールのピス ビニルベンソル)ユーテルから広ら群から遅にれる特別状の私団形1項配位 、 多数の労害族とドロキシル協も合作する特別のアルカリ会員フェノキシドの なくとも1億代、ビニルベンジがハライドとも指数学プロトン技能型の存在下層だし、第1代、そこから82%を担える労争的とアロトンが超かアニルベン /ルエーナル第へ場化された物質を回収することを特徴とする、 多数のピニルベ 10/7-85いはオリゴマー。

・ワルエーナル部を合わする位置の配当は。

. (A). 低性体プロトン性溶解の存在下、多性の労権策とドロキジル番を含まする製成のブルガリ金属フェノキンドの少な(とも1階と、一位以(P);

Ē

F、生成物のアルカリ会員フェノキシドとピニルベンジルハライドとを反応させ、 **木の味もいから B 5 5 6 位える 9 移放 B ドロキング 様かだっかくソンケス・チク** 第~氏になれた物質を回収する:ことをなむことを存在とする学校のピールベンジャニーナを組み合きするも数なの質がな。 あるいはハロゲン原子:かつX'はハロゲンである)により致わされる少なくと 6.1 種の過程環長物質と毛反応させ、ついて(B)医性がプロトン性溶剤の存在 (気や、兄、ほとドロキンル組あるいは一CH,X、協:春犬は宮立に水林、1 ~1.2回の投資位子を有するとドロカルビル組めるいはヒドロカルビロキシ組、

7. (\*)、試多数の芳香製とドロキシル苗を含有する物質が、つぎの一部式 (V), (Y) & Styl (VI):

Ē

Ê

(氏中、Aは、1~25星の異素原子を有するヒドロカルビル番、- D-,

-13個の技术関子を育するとドロカルビル語:各次は、独立に水煮、あるい 11~13個の技術原子をなずるとドロカルビル首のもいはヒドロカルビロキン 1、あるいはハロゲン原子:各田は独立にのあるいは1:かつ、m、はロ~2の

より扱わされる物質: T88.)

(サンチル) ペンゼン、1, 3ーピス (プロモノチル) ペンゼン、1, 4ーピス (プロモノチル) ペンゼン、1, 3ーピス (クロロメチル) ペンゼン、1, 3ー - ピス (クロロメチル) -m-キシレン、2、5-ピス (クロロメチル) - p (b)、韓国政物質が、4ープロモメナルー3、5ージプロモー2、6ージメ ハフェノール、2、4ーピス (クロロメチル) メシチレン、1、2ーピス (ブ (ス (クロロメチル) ベンセン、1、4ーピス (クロロメチル) ベンゼン、4。

(c)、ほどこかペンクルハライドか、ビニルベンジルクロライドあるいはど ・キシワン、またはこれらの場合な: AKYUNYOTAF: 45. (d)、 は価性のプロトン性移向が、ソメテルホルムアミド、シメチルアセト 1 F. DJFRINARDF, N-JFAHDBDJJ, DRAFJ, TEL トリル、テトラヒドロフタン、エチレングリコールジメナルエーチル、1. 2 チカユチグケトン、メチガインブチカケトン、アセトン、あるいはこれらの数 リメトキンプロバン、テトラメチレンスルセン、ヘキサメチルホスホアミド、

みるな計算件の旧田界6項からいは耳8項に取り方法。 . (a). は多数の写書数とドロキシル品を合称する地質が、つぎの一段式 V). (VI). 551-(1 (VI): -2-

(気中、Aは、1~15個の投票原子を有するヒドロカルビル番、-O-,

~6個の段数原子をなするとドロカルビル路:各Xは、独立に水路、1~8個の 資素原子を育するヒドロカルビル扱あるいはヒドロカルビロチン菌、あるいはハ ロゲン原子、肝ましくは臭素:各mは、独立にOあるいは1;かつm。は0~ 50786.)

により走わされる物質;

(b)、蚊込炭物質が、4ープロモメチルー3、5ージプロモー2、6ージメチルフェノール、2、4ービス(プロロメチル)-1、2ービス(プロモメチル) ルベンゼン)、1.2-ビス (クロロメチル) ベンゼン、1,8-ビス (クロロ ペンゼン、1、3ーピス (プロモメチル) ベンセン、1、4ーピス (プロモメチ メチル) ベンゼン、1、4ービス (クロロメチル) ベンゼン、2、4ービス (ク

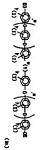
5ーピス (クロロメチル) ・p・キシレン、またはこれらの組合せ;

(0)、 気が川ラスンンをこむ イガ、 ガーテスンンテクロシイド、 ももしな KINKYYNTOOFF: 40.

(4). 狐傷性なプロトン株的性人 ジメチルホガムアミド、ジメチルアセドアミド、ジメチルスルホキンド、Nーメチルピロリシノン、ジオキサン、プモド ニトリル、テトラヒドロフラン、エチレングリコールジメチルエーテル、1、2 しひメトキングロバン、チャカメチワンスグきン、ヘキャメチグをスカヤドド、 メチネスチをケトン、メチガインブチグケトン、フォトンあるこはこれらの間合

である、特許競技の範囲第5項あるいは第6項記載の方法。

8. (a)、収券数の万器数とドロキシル基を含物する物質が、つぎの一位式 (V). (VI). 851/11 (VI):



(気中、Aは、1~10個の資素因子を育するヒドロカルビル番、-0-,

~4回の贷款原子も有するとドロカルビル技;各Xは独立に水煮、1~4回の贷

チルフェノール、2、4ービス (クロロメチル) ー1、2ービス (プロモメチル) 雑類子を育するにデロカルどの最あるいはに下のカルビロキンは、あるいはいロゲン原子、肝ましくは臭食:各田は、独立に口あるいは1:かつは「は0~20; (b). 垃圾及物質が、4-プロモノチル-3. 5-ジプロモ-2. 6-ジノ ペンゼン、1、3ービス (プロモメチル) ベンゼン、1、4ービス (プロモメチ かんンゼン)、1、2ービス (クロロノチル) ベンゼン、1、3ーピス (クロロ メチル) ベンゼン、1、4ービス (クロロメチル) ベンゼン、2、4ービス (ク ロロメチル) メンチレン、4、6ーピス (クロロメチル) ーローキシレン、2、 5~ピス (クロロメチル) - p - キクレン、またはこれらの包合せ;

(c)、気だーガスソジティサイドゼ、ピーケ人ソジケシロウイドもちいはど -AKYUNTOTAF: DO.

アミド、ジメチルスルホキンド、Nーメチルピロリシノン、ジオキサン、フセトニトリル、テトラヒドロフラン、エテレングリコールジメチルエーチル、1. 2 (4)、試験性非プロトン性治剤が、ツメチルホルムアミド、ジメチルアセト メチルスチルケトン、メナルインブチルケトン、アセトン、おるいはこれらの近 - ジメトキンプロパン、サトラメチレンスをおン、ヘキサメチルホスサアミド、

である、特許数次の範囲第5項あるいは第6項記載の方法。

0~80℃の製成で0.5~15時間、あるいは(3)、15~60℃の設度で 0. 5~6時間、実施される条件数次の範囲器5~9項のうちのいづれか1項記 10. 反応が、(1). -30~100七の監察で0.5~20時間、(2).

11. 第1工程から0~130℃で実施され、かつ用2工程が175~260℃で支援される2~粒工程加索サイクルから改ることを特性とする多数のビニルベ ソジルエーテル器を含有するキュア超近勢の製造法。

> 12. な年録状の我国所1~3旦の人ものことだが1以記載のホノレーあるには ナリゴマーから成るキュア可憐な組成物。

**かのボリブロバルギウエーデル、エボキンドヨよびにれらの紹介物から成る即から選ばれるキョアが彼な機関から見に成る物件数分の程度数 1 2 32配数によるキョ** 13.ピスマレイン数イミド、ポリフェノールのポリシアネート、ポリフェノー

(2) 明知春下記の国所に「中性」とあるを『外プロトン性』に訂正する。 7 马世女组成物。

17页6件

13